



2021東京オリンピック出場台湾選手 INTRODUCE

バドミントン 世界ランク 2 位のイケメンスポーツマン

周天成 (ヂョウ ティエンチャン) 選手は、台湾で『サンシャインボーイ』と表される明朗快活な選手です。台湾出身であり、読売ジャイアンツに所属している陽岱鋼選手と同じく、周りにポジティブなエネルギーを発散しています。バドミントンへの情熱、優れた技術、ハンサムな容姿を持ち、コート内外のどちらでも脚光を浴び、メディアからは『台湾バドミントン界の第一人者』と呼ばれています。



周天成 (31)
180cm / 78kg
2020 全英オープン
男子シングルス 第二位
2018 ジャカルタアジア競技大会
男子シングルス 銀メダル



卓球 台湾 3 世代に渡る大戦力 東京オリンピックに集結!

「20年に1度の最強選手」とメディアに称され、新世代を代表する林昀儒選手。わずか18歳の時にITTFワールドツアーで優勝し、世界ランク第7位まで浮上しました。中堅世代の柱である陳建安選手。2008年の世界ジュニア卓球選手権で、台湾初男子シングルスで優勝を果たし、10年以上もの間、男子ダブルス、団体戦含めて活躍を続けています。台湾のオリンピック出場最高記録を更新し、五回目の出場を果たす莊智淵選手。日本における野球のイチロー選手と同じく、台湾の人々の中では卓球界のレジェンドと表されています。新世代のポテンシャル、中堅世代の安定感、ベテランの経験と粘り強さがあれば、メダル獲得は間違いないでしょう!



林昀儒 (20)
174cm / 58kg
2019 ITTF ワールドツアー
チャンピオン
2019 ITTF 男子ワールドカップ
第三位



陳建安 (30)
170cm / 66kg
2019 ドイツオープン
男子ダブルス 銅メダル
2018 ジャカルタアジア競技大会
男子団体 銅メダル



莊智淵 (40)
170cm / 60kg
2014 仁川アジア競技大会
男子シングルス 銅メダル
2012 ロンドンオリンピック
男子シングルス ベスト 4

陸上 台湾の黄金の右腕 & 最速の男

『台湾の黄金の右腕』と呼ばれる、やり投の鄭兆村 (ヂェン チャオツン) 選手。2017年ユニバーシアードで91.36mの結果を出し、台湾新記録の樹立とアジア初となる90.0mの記録の突破を同時に達成する快挙を成し遂げ、金メダルに輝きました。2019年バーミンガムで開催された陸上ダイヤモンドリーグでは、台湾人初の金メダルを獲得し、やり投げの世界ランク 2 位に浮上いたしました。東京オリンピックに出場し、アジア、台湾にメダルもたらすことを待望されています。

『台湾最速の男』と呼ばれる、100m走・200m走の楊俊瀚 (ヤン ジュンハン) 選手。2018年日本大学競技会で、100m10秒11のタイムで台湾新記録を樹立、同年のアジア大会では、200m20秒23のタイムで銀メダルを獲得しました。台湾の短距離走の新しい歴史のページは、彼によって作られ続けています。



鄭兆村 (28) やり投
177cm / 78kg
自己ベスト / 91.36m (アジア第1位)
2019 アジア陸上競技選手権
金メダル
2017 ユニバーシアード
金メダル



楊俊瀚 (24) 短距離走
177cm / 72kg
自己ベスト / 100m / 10'11 (台湾最速)
& 200m / 20'23 (台湾最速)
2018 ジャカルタアジア大会
200m走 銀メダル
2017 ユニバーシアード
100m 金メダル

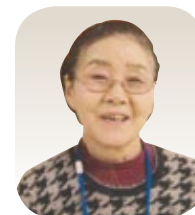


11月19日 令和2年度自治功労者表彰式

大槌町役場において、自治功労者表彰式を開催しました。自治功労者表彰は町の自治行政のために尽力し、功績が顕著な方を表彰するもので、今年度は5名の方が受賞しました。



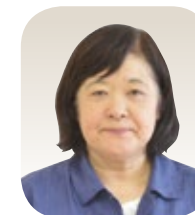
田中 秀子 さん
多年にわたり統計調査に従事し、行政運営の基盤となる様々な統計調査において尽力し、町勢発展に寄与されました。



野澤 トヨ さん
多年にわたり統計調査に従事し、行政運営の基盤となる様々な統計調査において尽力し、町勢発展に寄与されました。



近藤 欣彌 さん
多年にわたり民生児童委員として地域の高齢世帯や障がい者世帯などを訪問し、相談や援助活動に尽力され、住民福祉の向上に寄与されました。



大萱生 都 さん
多年にわたり大槌町教育委員として学校教育の充実と振興に尽力され教育の向上と発展に大きく貢献されました。



里館 功美 さん
多年にわたり大槌町消防団員として消防組織の充実と町民の生命財産の安全確保に尽力され、地域防災の向上に寄与されました。

12月16日 第2回おおつち地場産業活性化センター 利用講習会開催

おおつち地場産業活性化センター (安渡) で第2回施設利用講習会が開催されました。

今回のテーマは、大槌町の新たなお土産品になれたら?の第2弾として三陸産の海藻類とパンおよびドーナツをベースとして試作品を作りました。また、試作品を試食しながら意見交換を行いました。

今年度は、2月にあと2回開催となります。どなたでも参加でき、参加料は無料です。今後の開催については大槌町ホームページなどでお知らせします。



1月10日 晴れやかな姿で~新成人記念写真スポットを設置~

今年度の成人式は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催することができませんでしたが、大槌町中央公民館の正面入口前に新成人の記念写真の撮影場所を設置しました。

設置場所では懐かしい友人と記念撮影をする、晴れ着を身にまとい新たな門出を迎えた新成人の姿を見ることができました。

